

# 学年だより

平成30年9月20日(木) 第24号



## 合唱コンクールへの道



### 学年スローガン

61期生に届け 愛のメッセージ

### 学級スローガン

- 1組 努力の結晶を青春の1ページに刻もう！
- 2組 みんなを信じて！！ 2組魂 ～てのひらに心を添えて～
- 3組 最優秀賞への道が描かれた未来の地図 広げて 3組レボリューション！
- 4組 手をのばしつかみとろう 最優秀賞を！
- 5組 Let's Search for Music♪ ～この広い世界で～



先日の委員長会で、合唱コンクールの学年スローガン・学級スローガンを決めました。今回は、各クラス選択曲の“歌詞”や“タイトル”をスローガンに織り交ぜようということで、委員長たちが楽しく考えてくれました。9月から始まった、学級での合唱練習もいよいよ最終段階です。先週の「学年だより」で、「合唱コンクールは“見た目”でも審査される」といった話をしましたが、今回はそれをもう少し考えてみます。みんなも一緒に考えてください。



たとえば、「合唱は苦手だ」「合唱は嫌いだ」といって真面目に歌わない人が1人いたとします。その人は、みんなが合唱しているときも、機嫌がよくないので表情が暗く、あまり声を出していないので口も開いていません。皮肉なもので、集団の中にあっても、そういう人の方が目立ってしまいます。もちろん、審査員もその人を見るので、“見た目”の印象は悪くなってしまいます。そうすると、他の人がどんなに頑張っても、そのマイナスイメージを拭い去ることが難しくなります。つまり、たった1人の“マイナス”が、クラス全体に大きく、また確実に影響するのです。そう考えると、「**集団の一員としての自分**」を、改めて実感することができるのではないでしょうか。クラスの中、学年の中に“審査に影響しない人”など1人もいないのです。





## 私たちは集団の中で...



水泳大会や体育大会は、1人ひとりが競技に出場して得た点数の合計でクラスの勝敗が決まります。個人種目では、走っているのは自分だけなので、クラスが獲得した点数のうちの何点かは間違いなく“自分が取った点数”です。そういう意味では、《自分がクラスに貢献している》ことを実感しやすいといえます。一方、合唱コンクールでは、自分や誰かが1人ずつ歌うのではなく、クラス全員で同時に歌います。しかも、審査員が点数をつけるので、「自分がとった点数」はわかりません。それでは、合唱では1人ひとり点数を取らないのでしょうか？



【全員でひとつのものをつくる】とき、「自分ひとりぐらい手を抜いても大丈夫だろう」という考え方は、本当に通用しません。繰り返しますが、手を抜いても審査に影響しない「1人」などいないのです。誰もが「クラスの合唱をつくる1人」だし、「学年の合唱コンクールをつくる1人」です。誰にでも「得意・不得意」、「好き・嫌い」はあるでしょうが、そういった個人的な感情で考えるのではなく、「集団の一員としての自分」を意識して、合唱練習に取り組んでほしいと思います。そうすれば、きっと全員で(集団で)取り組む“心地よさ”に気づきますよ。

### 平成30年度 1年生合唱コンクール



○日 時 平成30年9月26日(水) 1・2限 《8:45~10:35》

○発表順 5組 ⇒ 1組 ⇒ 4組 ⇒ 3組 ⇒ 2組

※各クラスの発表は9時頃から始まります。発表は1クラスが約15分前後です。

○課題曲 「マイバード」

○選択曲 1組 青春の1ページ

2組 てのひら

3組 unlimited

4組 夢を追いかけて

5組 Let's search for Tomorrow

※最優秀賞(1位)と優秀賞(2位)になったクラスは、28日(金)の文化発表会で、

全校生徒・教職員・保護者のみなさまの前でも合唱を披露してもらいます。

なお、最優秀賞クラスは午後の部。優秀賞クラスは午前の部の予定です。



### 保護者のみなさまへ

夏休みの課題の1つに「家事の記録(家庭科)」というものがありました。生徒たちが夏休みの間に家事に取り組み、そこで気づいたことや感じたことを記録するというものです。また、そのプリントの中には保護者の方のコメント欄もあり、たくさんの方のみなさまが温かいコメントを書いてくださったということです。本当にありがとうございました。どの教科でもいえることだと思いますが、学校の授業でおこなう勉強と日常生活での実践がつながったときに学習効果が高まります。今回の「家事の記録」はその一例です。他にも、保護者の方が学校の取り組みをご家庭で話題にさせていただくだけでも心の持ちようが違ってくると思います。今後とも、合唱コンクールをはじめ、さまざまな学校での取り組みにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。